

# 特許協力条約

PCT

特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）

（法第 12 条、法施行規則第 56 条）  
〔PCT36 条及びPCT規則 70〕

REC'D 28 NOV 2005

WIPO

PCT

出願人又は代理人 の書類記号 PCT04-173	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JP2004/012154	国際出願日 (日.月.年) 18.08.2004	優先日 (日.月.年) 18.08.2003
国際特許分類 (IPC) Int.Cl. <sup>7</sup> G01C21/34, G08G1/0969		
出願人 (氏名又は名称) 松下電器産業株式会社		

<p>1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第 57 条 (PCT36 条) の規定に従い送付する。</p> <p>2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で <u>3</u> ページからなる。</p> <p>3. この報告には次の附属物件も添付されている。</p> <p>a. <input checked="" type="checkbox"/> 附属書類は全部で <u>17</u> ページである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙 (PCT規則 70.16 及び実施細則第 607 号参照)</p> <p><input type="checkbox"/> 第 I 欄 4. 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙</p> <p>b. <input type="checkbox"/> 電子媒体は全部で _____ (電子媒体の種類、数を示す)。 配列表に関する補充欄に示すように、電子形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。 (実施細則第 802 号参照)</p>	
<p>4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 第 I 欄 国際予備審査報告の基礎</p> <p><input type="checkbox"/> 第 II 欄 優先権</p> <p><input type="checkbox"/> 第 III 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成</p> <p><input type="checkbox"/> 第 IV 欄 発明の単一性の欠如</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 第 V 欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明</p> <p><input type="checkbox"/> 第 VI 欄 ある種の引用文献</p> <p><input type="checkbox"/> 第 VII 欄 国際出願の不備</p> <p><input type="checkbox"/> 第 VIII 欄 国際出願に対する意見</p>	

国際予備審査の請求書を受理した日 04.01.2005	国際予備審査報告を作成した日 31.10.2005	
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号	特許庁審査官 (権限のある職員) 片岡 弘之	3H 3222
	電話番号 03-3581-1101	内線 3316

様式PCT/IPEA/409 (表紙) (2005年4月)

第 I 欄 報告の基礎

1. 言語に関し、この予備審査報告は以下のものを基礎とした。

- ☒ 出願時の言語による国際出願
- ☐ 出願時の言語から次の目的のための言語である \_\_\_\_\_ 語に翻訳された、この国際出願の翻訳文
- ☐ 国際調査 (PCT規則12.3(a)及び23.1(b))
- ☐ 国際公開 (PCT規則12.4(a))
- ☐ 国際予備審査 (PCT規則55.2(a)又は55.3(a))

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条 (PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)

☐ 出願時の国際出願書類

☒ 明細書

第 1, 6-19 \_\_\_\_\_ ページ、出願時に提出されたもの

第 2-5, 5/1, 5/2, 5/3, 5/4 \_\_\_\_\_ ページ\*, 04. 01. 2005 付で国際予備審査機関が受理したもの

第 \_\_\_\_\_ ページ\*, \_\_\_\_\_ 付で国際予備審査機関が受理したもの

☒ 請求の範囲

第 2-4, 6, 9 \_\_\_\_\_ 項、出願時に提出されたもの

第 \_\_\_\_\_ 項\*, PCT19条の規定に基づき補正されたもの

第 1, 7, 8, 10-13 \_\_\_\_\_ 項\*, 04. 01. 2005 付で国際予備審査機関が受理したもの

第 \_\_\_\_\_ 項\*, \_\_\_\_\_ 付で国際予備審査機関が受理したもの

☒ 図面

第 1-7 \_\_\_\_\_ ページ/図、出願時に提出されたもの

第 \_\_\_\_\_ ページ/図\*, \_\_\_\_\_ 付で国際予備審査機関が受理したもの

第 \_\_\_\_\_ ページ/図\*, \_\_\_\_\_ 付で国際予備審査機関が受理したもの

☐ 配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3. ☒ 補正により、下記の書類が削除された。

- ☐ 明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ
- ☒ 請求の範囲 第 5 \_\_\_\_\_ 項
- ☐ 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図
- ☐ 配列表 (具体的に記載すること) \_\_\_\_\_
- ☐ 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) \_\_\_\_\_

4. ☐ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則 70.2(c))

- ☐ 明細書 第 \_\_\_\_\_ ページ
- ☐ 請求の範囲 第 \_\_\_\_\_ 項
- ☐ 図面 第 \_\_\_\_\_ ページ/図
- ☐ 配列表 (具体的に記載すること) \_\_\_\_\_
- ☐ 配列表に関連するテーブル (具体的に記載すること) \_\_\_\_\_

\* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。

第Ⅴ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条（PCT35条(2)）に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性（N）	請求の範囲 1-4, 6-13	有
	請求の範囲	無
進歩性（IS）	請求の範囲 1-4, 6-13	有
	請求の範囲	無
産業上の利用可能性（IA）	請求の範囲 1-4, 6-13	有
	請求の範囲	無

2. 文献及び説明（PCT規則70.7）

請求の範囲1－4，及び6－13に係る発明は、国際調査報告に引用されたいずれの文献にも記載されておらず、当業者にとって自明なものでもない。

なければならない場合があるが、橋を一旦渡り始めたら、橋への進入地点側に車両は容易に戻ってくることができない場合が多い。従って、ドライバは、橋を渡ることには確信を持てなければ、橋を渡ることに対して抵抗を感じることもある。

上記のように、経路上には、このまま通って良いのかドライバが不安に感じる地点は多い。本明細書では、このような地点のことを、進行負荷地点と称する。しかしながら、この種の不安感には個人差があるため、あるドライバにとっては、通過することが不安な地点であっても、別のドライバが、同じ地点に不安を感じるとは限らない。

しかしながら、従来のナビゲーション装置は、橋又は県境のような場所では必ず案内を出力するよう設計されているので、上述のような個人差には対応できないという問題点がある。

それ故に、本発明の目的は、進行負荷地点の案内を出力するか否かをユーザ毎に判断可能なナビゲーション装置を提供することである。

上記目的を達成するために、本発明の第1の局面は、車両を目的地まで案内するナビゲーション装置に向けられている。ナビゲーション装置は、ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定部と、車両の現在位置を導出する位置導出部と、位置導出部により導出された現在位置を出発地として、目的地設定部により設定された目的地までの経路を取得する経路取得部と、道路網上の進行負荷地点について、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に

接続する道路を示すリンク情報と、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値とを少なくとも含む情報セットと、ドライバの特性値とを格納するデータ記憶部と、位置導出部で導出された現在位置と、経路取得部で取得された経路と、データ記憶部に格納された情報セット及びドライバの特性値とに基づいて、進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成部と、地点案内データ生成部により生成された地点案内データに従って、進行負荷地点の案内を出力する出力部とを備える。ここで、地点案内データ生成部は、データ記憶部に格納された情報セットに含まれる基準抵抗値と、ドライバの特性値とを比較し、比較結果に基づいて、地点案内データを生成する。

また、ナビゲーション装置は好ましくは、経路取得部により取得された経路と、位置導出部により導出された現在位置とに基づいて、現在位置から所定範囲内に存在する進行負荷地点の情報セットを、データ記憶部から選択する進行負荷地点選択部をさらに備え、地点案内データ生成部は、進行負荷地点選択部により選択された情報セットに基づいて、地点案内データを生成する。

また、地点案内データ生成部は、進行負荷地点選択部により選択された情報セットに含まれる基準抵抗値と、ドライバの特性値とを比較し、比較結果に基づいて、地点案内データを生成する。

また、出力部は例示的には、地点案内データ生成部で作成された地点案内データに従って、音声を出力する。

日本国特許庁 04.1.2005

進行負荷地点は例示的には、橋、トンネル入口、踏み切り、高架道路の進入地点、道路幅が急に狭くなる地点、山道の入口、車両が走行中の道路が相対的に道幅が広い道路と交差する交差点、商店街通りの入口、鳥居（つまり、神社の門口）が建てられている地点、車両の進行方向とは別方向に目的地があることが表示されている看板又は道路標識が設置されている地点、及び駐車場の出入口のいずれかである。

また、本発明の第2の局面は、ナビゲーション装置において実行され、車両を目的地まで案内するための案内方法に向けられている。ナビゲーション装置は、道路網上の進行負荷地点について、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報と、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値とを少なくとも含む情報セットと、ドライバの特性値とを格納するデータ記憶部を備える。ここで、案内方法は、ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定ステップと、車両の現在位置を導出する位置導出ステップと、位置導出ステップで導出された現在位置を出発地として、目的地設定ステップにより設定された目的地までの経路を取得する経路取得ステップと、位置導出ステップで導出された現在位置と、経路取得ステップで取得された経路と、データ記憶部に格納された情報セット及びドライバの特性値とに基づいて、進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成ステップと、地点案内データ生成ステップにより生成された地点案内デ



ータに従って、進行負荷地点の案内を出力する出力ステップとを備える。また、地点案内データ生成ステップは、データ記憶部に格納された情報セットに含まれる基準抵抗値と、ドライバの特性値とを比較し、比較結果に基づいて、地点案内データを生成する。

また、本発明の第3の局面は、ナビゲーション装置において実行され、車両を目的地まで案内するためのコンピュータプログラムに向けられている。ナビゲーション装置は、道路網上の進行負荷地点について、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報と、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値とを少なくとも含む情報セットと、ドライバの特性値とを格納するデータ記憶部を備える。ここで、コンピュータプログラムは、ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定ステップと、車両の現在位置を導出する位置導出ステップと、位置導出ステップで導出された現在位置を出発地として、目的地設定ステップにより設定された目的地までの経路を取得する経路取得ステップと、位置導出ステップで導出された現在位置と、経路取得ステップで取得された経路と、データ記憶部に格納された情報セット及びドライバの特性値とに基づいて、進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成ステップと、地点案内データ生成ステップにより生成された地点案内データに従って、進行負荷地点の案内を出力する出力ステップとを備える。また、地点案内データ生成ステップは、データ記憶部に格納された情

報セットに含まれる基準抵抗値と、ドライバの特性値とを比較し、比較結果に基づいて、地点案内データを生成する。

コンピュータプログラムは例示的には、記憶媒体に記憶される。

また、本発明の第4の局面は、車両を目的地まで案内するナビゲーション装置に向けられている。ナビゲーション装置は、ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定部と、車両の現在位置を導出する位置導出部と、位置導出部により導出された現在位置を出発地として、目的地設定部により設定された目的地までの経路を取得する経路取得部と、経路取得部により経路が取得された後に、道路網上の進行負荷地点について、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値を算出する算出部と、進行負荷地点について、算出部により算出された基準抵抗値と、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報とを少なくとも含む情報セットと、ドライバの特性値とを格納するデータ記憶部と、位置導出部で導出された現在位置と、経路取得部で取得された経路と、データ記憶部に格納された情報セット及びドライバの特性値とに基づいて、進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成部と、地点案内データ生成部により生成された地点案内データに従って、進行負荷地点の案内を出力する出力部とを備える。

また、本発明の第5の局面は、ナビゲーション装置にお



いて実行され、車両を目的地まで案内する案内方法に向けられている。ナビゲーション装置は、道路網上の進行負荷地点について、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報と、ドライバの特性値とを少なくとも格納するデータ記憶部を備える。ここで、案内方法は、ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定ステップと、車両の現在位置を導出する位置導出ステップと、位置導出ステップにより導出された現在位置を出発地として、目的地設定ステップにより設定された目的地までの経路を取得する経路取得ステップと、経路取得ステップにより経路が取得された後に、道路網上の進行負荷地点について、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値を算出する算出ステップと、進行負荷地点について、算出ステップにより算出された基準抵抗値を少なくとも格納するデータ格納ステップと、位置導出ステップで導出された現在位置と、経路取得ステップで取得された経路と、データ格納ステップで格納された基準抵抗値と、データ記憶部に格納されており、道路網上の進行負荷地点について位置を特定する位置情報、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報、及びドライバの特性値とに基づいて、進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成ステップと、地点案内データ生成ステップにより生成された地点案内データに従って、進行負荷地点の案内を出力する出力ステップとを備える。

また、本発明の第6の局面は、ナビゲーション装置にお

日本国特許庁 04.1.2005

いて実行され、車両を目的地まで案内するためのコンピュータプログラムに向けられている。ナビゲーション装置は、道路網上の進行負荷地点について、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報と、ドライバの特性値とを少なくとも格納するデータ記憶部を備える。ここで、コンピュータプログラムは、ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定ステップと、車両の現在位置を導出する位置導出ステップと、位置導出ステップにより導出された現在位置を出発地として、目的地設定ステップにより設定された目的地までの経路を取得する経路取得ステップと、経路取得ステップにより経路が取得された後に、道路網上の進行負荷地点について、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値を算出する算出ステップと、進行負荷地点について、算出ステップにより算出された基準抵抗値を少なくとも格納するデータ格納ステップと、位置導出ステップで導出された現在位置と、経路取得ステップで取得された経路と、データ格納ステップで格納された基準抵抗値と、データ記憶部に格納されており、道路網上の進行負荷地点について位置を特定する位置情報、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報、及びドライバの特性値とに基づいて、進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成ステップと、地点案内データ生成ステップにより生成された地点案内データに従って、進行負荷地点の案内を出力する出力ステップとを備える。

日本国特許庁 04.1.2005

コンピュータプログラムは、記憶媒体に記憶される。

以上の各局面によれば、進行負荷地点用の案内は、それに割り当てられた基準抵抗値とドライバの特性値とに基づいて、出力される。これによって、進行負荷地点の案内をユーザ毎に判断可能なナビゲーション装置を提供することができる。

## 請求の範囲

1. (補正後) 車両を目的地まで案内するナビゲーション装置であって、

ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定部と、

前記車両の現在位置を導出する位置導出部と、

前記位置導出部により導出された現在位置を出発地として、前記目的地設定部により設定された目的地までの経路を取得する経路取得部と、

道路網上の進行負荷地点について、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報と、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値とを少なくとも含む情報セットと、前記ドライバの特性値とを格納するデータ記憶部と、

前記位置導出部で導出された現在位置と、前記経路取得部で取得された経路と、前記データ記憶部に格納された情報セット及びドライバの特性値とに基づいて、前記進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成部と、

前記地点案内データ生成部により生成された地点案内データに従って、前記進行負荷地点の案内を出力する出力部とを備え、

前記地点案内データ生成部は、前記データ記憶部に格納された情報セットに含まれる基準抵抗値と、ドライバの特性値とを比較し、比較結果に基づいて、地点案内データを生成する、ナビゲーション装置。

2. 前記経路取得部により取得された経路と、前記位置導出部により導出された現在位置とに基づいて、現在位置から所定範囲内に存在する進行負荷地点の情報セットを、前記データ記憶部から選択する進行負荷地点選択部をさらに備え、

前記地点案内データ生成部は、前記進行負荷地点選択部により選択された情報セットに基づいて、地点案内データを生成する、請求の範囲第1項に記載のナビゲーション装置。

3. 前記地点案内データ生成部は、前記進行負荷地点選択部により選択された情報セットに含まれる基準抵抗値と、ドライバの特性値とを比較し、比較結果に基づいて、地点案内データを作成する、請求の範囲第2項に記載のナビゲーション装置。

4. 前記出力部は、前記地点案内データ生成部で作成された地点案内データに従って、音声を出力する、請求の範囲1に記載のナビゲーション装置。

5. (削除)

6. 前記進行負荷地点は、橋、トンネル入口、踏み切り、高架道路の進入地点、道路幅が急に狭くなる地点、山道の入口、前記車両が走行中の道路が相対的に道幅が広い道路

と交差する交差点、商店街通りの入口、鳥居が建てられている地点、車両の進行方向とは別方向に目的地があることが表示されている看板又は道路標識が設置されている地点、及び駐車場の出入口のいずれかである、請求の範囲第1項に記載のナビゲーション装置。

7. (補正後) ナビゲーション装置において実行され、車両を目的地まで案内するための案内方法であって、

前記ナビゲーション装置は、道路網上の進行負荷地点について、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報と、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値とを少なくとも含む情報セットと、前記ドライバの特性値とを格納するデータ記憶部を備え、

前記案内方法は、

ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定ステップと、

前記車両の現在位置を導出する位置導出ステップと、

前記位置導出ステップで導出された現在位置を出発地として、前記目的地設定ステップにより設定された目的地までの経路を取得する経路取得ステップと、

前記位置導出ステップで導出された現在位置と、前記経路取得ステップで取得された経路と、前記データ記憶部に格納された情報セット及びドライバの特性値とに基づいて、前記進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成ステップと、



日本国特許庁 04.1.2005

前記地点案内データ生成ステップにより生成された地点案内データに従って、前記進行負荷地点の案内を出力する出力ステップとを備え、

前記地点案内データ生成ステップは、前記データ記憶部に格納された情報セットに含まれる基準抵抗値と、ドライバの特性値とを比較し、比較結果に基づいて、地点案内データを生成する、案内方法。

8. (補正後) ナビゲーション装置において実行され、車両を目的地まで案内するためのコンピュータプログラムであって、

前記ナビゲーション装置は、道路網上の進行負荷地点について、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報と、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値とを少なくとも含む情報セットと、前記ドライバの特性値とを格納するデータ記憶部を備え、

前記コンピュータプログラムは、

ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定ステップと、

前記車両の現在位置を導出する位置導出ステップと、

前記位置導出ステップで導出された現在位置を出発地として、前記目的地設定ステップにより設定された目的地までの経路を取得する経路取得ステップと、

前記位置導出ステップで導出された現在位置と、前記経路取得ステップで取得された経路と、前記データ記憶部

に格納された情報セット及びドライバの特性値とに基づいて、前記進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成ステップと、

前記地点案内データ生成ステップにより生成された地点案内データに従って、前記進行負荷地点の案内を出力する出力ステップとを備え、

前記地点案内データ生成ステップは、前記データ記憶部に格納された情報セットに含まれる基準抵抗値と、ドライバの特性値とを比較し、比較結果に基づいて、地点案内データを生成する、コンピュータプログラム。

9. 記憶媒体に記憶される、請求の範囲第8項に記載のコンピュータプログラム。

10. (追加) 車両を目的地まで案内するナビゲーション装置であって、

ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定部と、

前記車両の現在位置を導出する位置導出部と、

前記位置導出部により導出された現在位置を出発地として、前記目的地設定部により設定された目的地までの経路を取得する経路取得部と、

前記経路取得部により経路が取得された後に、道路網上の進行負荷地点について、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値を算出する算出部と、

前記進行負荷地点について、前記算出部により算出された基準抵抗値と、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報とを少なくとも含む情報セットと、前記ドライバの特性値とを格納するデータ記憶部と、

前記位置導出部で導出された現在位置と、前記経路取得部で取得された経路と、前記データ記憶部に格納された情報セット及びドライバの特性値とに基づいて、前記進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成部と、

前記地点案内データ生成部により生成された地点案内データに従って、前記進行負荷地点の案内を出力する出力部とを備える、ナビゲーション装置。

11. (追加) ナビゲーション装置において実行され、車両を目的地まで案内する案内方法であって、

前記ナビゲーション装置は、道路網上の進行負荷地点について、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報と、前記ドライバの特性値とを少なくとも格納するデータ記憶部を備え、

前記案内方法は、

ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定ステップと、

前記車両の現在位置を導出する位置導出ステップと、

前記位置導出ステップにより導出された現在位置を出発地として、前記目的地設定ステップにより設定された目

的地までの経路を取得する経路取得ステップと、

前記経路取得ステップにより経路が取得された後に、道路網上の進行負荷地点について、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値を算出する算出ステップと、

前記進行負荷地点について、前記算出ステップにより算出された基準抵抗値を少なくとも格納するデータ格納ステップと、

前記位置導出ステップで導出された現在位置と、前記経路取得ステップで取得された経路と、前記データ格納ステップで格納された基準抵抗値と、前記データ記憶部に格納されており、道路網上の進行負荷地点について位置を特定する位置情報、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報、及びドライバの特性値とに基づいて、前記進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成ステップと、

前記地点案内データ生成ステップにより生成された地点案内データに従って、前記進行負荷地点の案内を出力する出力ステップとを備える、案内方法。

12. (追加) ナビゲーション装置において実行され、車両を目的地まで案内するためのコンピュータプログラムであって、

前記ナビゲーション装置は、道路網上の進行負荷地点について、位置を特定する位置情報と、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報と、前記ドライバの特性値とを

少なくとも格納するデータ記憶部を備え、

前記コンピュータプログラムは、

ドライバの入力に従って、目的地を設定する目的地設定ステップと、

前記車両の現在位置を導出する位置導出ステップと、

前記位置導出ステップにより導出された現在位置を発地として、前記目的地設定ステップにより設定された目的地までの経路を取得する経路取得ステップと、

前記経路取得ステップにより経路が取得された後に、道路網上の進行負荷地点について、進行負荷地点を通過することに対するドライバの抵抗感の度合いを示す基準抵抗値を算出する算出ステップと、

前記進行負荷地点について、前記算出ステップにより算出された基準抵抗値を少なくとも格納するデータ格納ステップと、

前記位置導出ステップで導出された現在位置と、前記経路取得ステップで取得された経路と、前記データ格納ステップで格納された基準抵抗値と、前記データ記憶部に格納されており、道路網上の進行負荷地点について位置を特定する位置情報、進行負荷地点に接続する道路を示すリンク情報、及びドライバの特性値とに基づいて、前記進行負荷地点の案内を表す地点案内データを生成する地点案内データ生成ステップと、

前記地点案内データ生成ステップにより生成された地点案内データに従って、前記進行負荷地点の案内を出力する出力ステップとを備える、コンピュータプログラム。

13. (追加) 記憶媒体に記憶される、請求の範囲第12  
項に記載のコンピュータプログラム。